



平成 25 年度

子ども会 いせはら



発行：伊勢原市子ども会連絡協議会
編集：広報部会
発行日：2014年3月
<http://www9.atpages.jp/sikoren/>

子ども会の本来の力 ～今、必要な地域の絆～

大山地区子連

「クリスマス会」

大山地区子連では、本年初の試みとして、クリスマス会を開催しました。例年クリスマス会は各単位子ども会で開催しておりましたが、年々児童数が減少しており、各単位子ども会で開催するよりも児童、保護者を含め全員で楽しめるよう合同で開催することとしました。

当日はプロペラ飛行機作りや、ジュニアリーダーを招き楽しいゲームを行なっていただき子どもたちは大変楽しい一日を過ごせたと思います。

(文:遠藤 孝一)



高部屋地区子連

「水泳教室」

高部屋地区子連では、8月6・8・9日の3日間にわたり伊勢原スイミングにて水泳教室を開催しました。小学校のプールを借りて始めた水泳教室も、お陰さまで35回になりました。天候に左右されることもあり伊勢原スイミングへと場所は変わりましたが、変わらないのは参加者の笑顔です。これからもこの笑顔を大切にしていきたいです。

(文:小瀬村 万由子)



成瀬小学校地区子連

「目指せ 子どものベストサポーター！」

成小子連が子ども会100%加入を実現しているのは、役員をはじめ先生方にも積極的に参加していただき、学校・地域・家庭が一丸となって協力し合っているからです。あたたかく見守る大勢の地域の人達(=ベストサポーター)との体験が子ども達の笑顔に繋がり次世代のベストサポーターを育てる強い絆となっています。

(文:岡崎 由理香)



竹園地区子連

「木津根橋子ども会・どんど焼き」

自治会主催の「どんど焼き」に参加させていただきました。煙舞う中、できあがる香ばしいお団子を頬張り、心も体も温まる美味しい豚汁を楽しみ、一年間無事に過ごせそうです。伝統行事を通して子ども達は地域の皆さんと顔見知りになることができ、思い出と共に地域に見守られている安心感を与えてもらいました。

(文:関 久美)



伊勢原地区子連**「成長を感じる活動を」**

伊勢原駅北口を有する伊勢原地区子連は、年に3回子ども会サミットを通じ行事を開催しています。私達は「子どもと共に真剣に遊ぼう」をモットーに行事を通して子と親のふれあいを図っています。春夏は、子ども会の特色でもある上下の関係を学ぶためソフトボール大会を行っています。初めはキャッチボールもできない子ども達も、地域の方の指導と見守りにより試合ができるまでに成長しました。秋には「おもしろ広場」と題して伊勢原小学校のグラウンド全面を使っての親子で本気の遊びをします。この中でも上級生が下級生をしっかりとサポートしています。冬は、中央公民館まつりの「わくわくゲームランド」で、5・6年生を中心に楽しみながらゲームをしています。このように一年間で親子の絆を深める場が私たちの子ども会です。（文：藤田 和義）

**子ども会活動写真**

伊勢原地区 板戸第三子ども会
『ラジオ体操』



朝の空氣があいしかった

高部屋地区 山王原子ども会
『八坂神社祭典』



暑さに負けずがんばりました

竹園地区 大句子ども会
『お楽しみ会（お餅つき）』



6年生最後のイベント

成瀬地区 白金山子ども会
『クリスマス会ケーキ作り』



かわいくトッピングできたかな

大田地区 下谷子ども会
『春祭り』



お天気もよくて楽しかったよ

桜台地区 千津南子ども会
『料理教室』



オレンジゼリーおいしかったよ

桜台地区 下大竹子ども会
『防災訓練（救護体験）』



地域のみんなと体験したよ！

竹園地区 木津根橋子ども会
『クリスマス会・ボウリング大会』



みんなで楽しくボウリング

伊勢原地区 伊勢原上子ども会
『盆おどり大会』



綿菓子やポップコーンもあるよ

子ども会活動写真

成瀬地区 アイリスの丘子ども会
『バルーンアート作り』



ドキドキしながらつくりました

大田地区 下小稲葉子ども会
『八幡神社お祭り』



雨の中おみこしがんばったよ

緑台地区 すみだ子ども会
『新入生歓迎会』



つれたよ～中身が楽しみ♪

竹園地区 八幡台二区子ども会
『版画年賀状作り』



すてきな年賀状が完成したよ

大田地区 西屋子ども会
『どんど焼き』



今年も1年元気に過ごせますように

伊勢原地区 片町子ども会
『マジックショー』



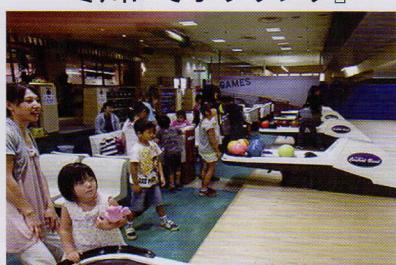
ドキドキワクワクしました

大山地区子連
『クリスマス会』



みんなで食べるとおいしいな

桜台地区 原の宿子ども会
『寒川にてボウリング』



ボウリングの後はみんなでランチ

竹園地区 馬渡子ども会
『おまつり たいこ』



練習の成果は出せたかな

桜台地区 大原町子ども会
『道灌まつり』



伝統ある大原子どもおみこし！

緑台地区 高森台子ども会
『夏祭り』



いらっしゃいませー全部売るぞ~

石田地区 リバティつばさ子ども会
『クリスマス会』



かわいいキャンドルできました

道灌まつり・ちびっこみこし

10月6日に道灌まつり「ちびっこみこし」が伊勢原駅北口歩行者天国にて行われ、14基のみこしが参加しました。

小さな保育園児をはじめ、たくさんの子ども達が、祭りのはっぴ姿にねじりはしまきをしカッコイイ姿でみこしを担いでいました。今年役員としてお手伝いをさせていただいた初めて、この「ちびっこみこし」が市子連主催だと知りました。道灌まつりでの子ども達の笑顔をいつまでも見られるように、これからのお子様活動を盛り上げるべく私たち大人が先に立って考えていくたいと思いました。

これからも活気に満ちた道灌まつりに参加するために。

(文:松丸 かおり)



youth age á go-go! Festival 千羽鶴をつくろう!

11月16日・17日に、いせはら市民活動サポートセンター駐車場にて行われた子ども・若者育成支援強調月間イベント「youth age á go-go! Festival」。市子連は17日に「千羽鶴をつくろう!」コーナーで参加しました。子ども達の健やかな成長を願うためにはじめた折り鶴づくり。「折った鶴は広島平和記念公園へ奉納します」と声をかけると、だんだんと参加してくださる方が増えてきました。

鶴の折り方を習ったばかりの子どもや、折り鶴づくりが好きな大人、さまざまな方が思いを込めて折った鶴を25羽ずつ糸で通して、素敵な千羽鶴に仕上げました。

市子連では通年行事として鶴を折ってきました。皆様のご協力を心より御礼申し上げます。

(文:石田地区 小曲 君枝)



広報誌作成にあたり

少しでも皆様の目に留まることができたらと広報部会で話し合いながら作成しました。

子ども達を取り巻く環境が大きく変化する中、子ども達が積極的に色々な活動に参加し、自分の手でやることが少なくなっています。

子ども会は子ども達が自分の手で主体的に関わることができ、地域の大人と子どもがふれあえる場もあります。今後は育成者中心の活動だけではなく、子ども達がやりたいことを支援し、地域を含めたサポート体制を築き上げていくことが課題になってきております。

地域の皆様にお力添えをしていただき、本年は2回の広報誌が作成できたことに御礼申し上げます。1年間ありがとうございました。(広報部会 関久美・沼倉美香・越水真理)

伊勢原市公式イメージキャラクター

